

【作り方】

少林寺拳法の魅力をもっと高める方程式を、四則演算を使って考えてみましょう。

※申込時に記入する方程式は1つで構いません。もちろん複数可。

■足し算：少林寺拳法+〇〇

今の少林寺拳法に足すと価値が高まるものは？

今の少林寺拳法に足りないものは何だろう？

■引き算：少林寺拳法-〇〇

今の少林寺拳法から引くと価値が高まるものは？

今の少林寺拳法に要らないものは何だろう？

■掛け算：少林寺拳法×〇〇

今の少林寺拳法に掛け合わせると革新が起こりそうなものは？

少林寺拳法とは一見全く関係ないものとコラボレーションすることで、飛躍的な価値の向上が望めるかも？

■割り算：少林寺拳法÷〇〇

少林寺拳法と別のものを比べてみよう。共通する点は？

本質を割り出すことで、魅力を再発見できるかも？

【次世代ネットワークプロジェクト委員の例】

※以下の例は、プレ交流会でより詳しいプレゼンを聞くことができ、それに関するディスカッション、質疑応答も可能です。

ぜひプレ交流会にもご参加ください。

委員名	テーマ	四則演算	対象者	回答理由
1 浅井	「やってよかった少林寺拳法、もっとやりたい少林寺拳法」を目指す	少林寺拳法+笑顔	道院長、拳士	現在、当道院で取り組んでいることから。 『少年部』の取り組み 道院を好きにさせる → 少林寺拳法が好きになる → 少林寺拳法が上達する/自主性を養いリーダーを育てるための取り組み → 将来の道院長を育てる 『一般部』の取り組み 職場・学校・家庭以外の居場所にするを目指す。「道院へ行けば仲間に出会える。楽しい場所」と思えるようにし、人生100年時代の「きょういく」「きょうよう」「ちょきん」（今日行くところ、今日する用事、筋力を貯める）という場所にする。
2 池内	学びの提供で自他共楽を楽しむ	少林寺拳法×学び	道院長、拳士	当道院の「学びの時間」という取り組みから。少林寺拳法という枠を越えた「学び」について考える。学びを得る子供達の成長は勿論のこと、それをサポートする大人達も人を育てると言うテーマに取り組むことによって成長する。 社会に役立つ人づくりと言う理念に掛け合わせ、少林寺拳法を学ぶ価値を高めることに紐付けていく。
3 海沼	令和の開祖になって少林寺拳法をブランディングしよう！	少林寺拳法×地域行政	道院長	他武道やスポーツ、各種習い事に見劣りしない少林寺拳法の魅せ方を考えることが大事だと思ったため。
4 倉本	いいオトナが寄ってたかって子どもを育てる	少林寺拳法×地域	道院長、拳士	地域の基地としての専有道場、そこから始まるオトナのネットワークが、少林寺拳法をもっと魅力的にすると考えたため。
5 永江	幼稚園に少林寺拳法部をつくってみました	少林寺拳法×未就学児	道院長	少子化の中で拳士数を確保するための方法として、受け入れ可能年齢を下げることを提案したいから。
6 中島	少林寺拳法バリューアップ	少林寺拳法+教育、少林寺拳法+ツーリズム、少林寺拳法+SDGsなど	道院長、拳士	少林寺拳法でできることを探究すれば、より高い価値を付加できると考えるから。
7 藤本	あっ、少林寺拳法だ！	少林寺拳法-難しさ	道院長、拳士	日々、家庭や職場などいつの間にか少林寺拳法の教えを実践していた、ということ共有することがまず大切だと考えるため。
8 増井	演武の意義、意味	少林寺拳法÷演武	道院長、拳士	何の為に修練するのか、何を目的とするのか、何を目的とするのか、と考えることで自ずと少林寺拳法の価値に気づくことができるため。
9 三井	少林寺拳法って何の役に立つの？～社会を生き抜くためのツールとして見てみる～	少林寺拳法+多様性	道院長、拳士	現代社会のキーワードである「多様性」について考えることで、少林寺拳法の良さを再発見し、今後進むべき方向がハッキリすると考えたため。
10 村田	拳士(自身)にとって「新たな発見」「気づき」ある道院について考える	少林寺拳法+!	道院長、拳士	従来の「教えられたことをただやる」という指導から拳士の「気づき」を促す指導に転換することが、これからの少林寺拳法に必要なだと考えたため。